

農山漁村等地域の活性化のための融資をはじめとする支援

タイトル 県域担い手サポートセンターの取組み

J A 名 徳島県信連（徳島県）

<p>1 動機 (経緯)</p>	<p>農業生産が縮小する中で担い手は2極化し、大規模な農業法人や地域農業を牽引する農家ではさらに経営を拡大する動きがある一方、園芸産地を支えてきた多数の中核的農家は経営を縮小する動きがあります。徳島県では、担い手の20%の大規模な農業法人等により農作物全体の販売シェアの80%を占めています。</p> <p>こうした状況を踏まえ、農業生産の拡大を目指すためには、園芸産地を支えるこの担い手の経営を充実・強化する必要があります。</p> <p>そこで、JAの担い手支援体制を強化させるため、「営農・担い手サポートセンター」を設置し、担い手のニーズに応える個別支援と事業提案機能を強化するとともに、新たな担い手の育成・定着を促す取組を支援いたします。</p>
<p>2 概要</p>	<p>JAの担い手支援活動を充実させるため、相談・調査研究提案機能を整備し、JAの活動を支援するとともに、高度な専門知識や技術を必要とする担い手への直接対応を行っています。</p> <p>また、整備した機能を活かし、担当職員のスキルアップ研修を充実させ、担い手への相談・提案力を強化するとともに、担い手の技術向上、新たな担い手の実践研修などにも取り組んでいます。</p> <p>資金面のサポートとして、「徳島県営農・担い手サポートセンター応援プログラム」を整備し、担い手の所得向上、生産拡大に必要なJAの共同利用施設及び担い手の機械施設の取得の支援に取り組んでいます。</p>
<p>3 成果 (効果)</p>	<p>担い手農業者への同行訪問を実施し、信頼関係の構築やニーズ調査に取り組んでいます。</p> <p>担当職員のスキルアップ研修については、7月より開始し、通年にわたり研修を実施しています。</p> <p>「徳島県営農・担い手サポートセンター応援プログラム」の第1回申請審査も終了し、JA・担い手が事業に必要なJAの共同利用施設および担い手の機械施設の取得を行っています。その中で、融資案件も出てきています。</p>
<p>4 今後の予定 (課題)</p>	<p>今後も引き続き、同行訪問・研修会を開催し、担い手の要望把握、要望に応える体制に取り組みます。</p> <p>「徳島県営農・担い手サポートセンター応援プログラム」についても引き続き事業提案も踏まえ、活用推進に取り組みます。</p>